

さとうみ資源を活かした誘客促進

(水産課)

1 目 的

本県では、嶺南地方を中心に民宿業や遊漁船業を兼業する漁家が多く、漁家経営の重要な副業収入となっているほか、内水面地域についても伝統漁法や全国有数の釣り場など豊富な誘客素材があり、このような地域資源を活用した「さとうみ」への誘客を促進することで、漁家経営の安定と地域の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 海辺への誘客

- 「夏の若狭ふぐ」振興事業
 - ・漁家民宿の周年利用を促進するため、新たな誘客素材である「夏の若狭ふぐ」の取扱店を拡大
- 漁家民宿用養殖種苗生産事業
 - ・釣り堀や漁家民宿の食材に利用されるマダイ稚魚の生産および供給
- 漁家民宿施設改修事業
 - ・漁家民宿利用者のニーズにあった宿泊環境を提供するために必要となる風呂場やトイレなどの設備改修に対して支援を実施

(2) 内水面への誘客

- 川と湖の賑わい創出事業
 - ・内水面漁協が行う九頭竜川産サクラマス放流（親魚養成）に対して支援を実施
 - ・内水面漁連が行う漁場ガイドブックの作成などに対して支援を実施
- 九頭竜川サクラマス資源安定化事業
 - ・サクラマスの遡上を助ける簡易魚道を設置し効果を調査
 - ・良好な産卵場を造成する技術を開発
- アユ種苗生産事業
 - ・再生産が可能な海産系親魚を用いたアユ種苗の生産および供給
- 元気なふくいアユ種苗生産技術開発事業
 - ・成長が早く生残率が高い良く釣れる優れたアユ種苗を生産するための技術を開発